

操作手順 ログイン(Google Chrome)

目次

- P04～P07. ①事前にご準備いただくもの
- P08. ②ブラウザ(Google Chrome)を開く
- P09. ③ブラウザ(Google Chrome)の「設定」をクリック
- P10. ④「プライバシーとセキュリティ」をクリック
- P11. ⑤「セキュリティ」をクリック
- P12. ⑥「証明書の管理」をクリック
- P13. ⑦「インポート」をクリック
- P14. ⑧「次へ」をクリック
- P15. ⑨「参照」をクリック
- P16. ⑩「すべてのファイル」をクリック
- P17. ⑪ファイル(ダウンロードしたクライアント証明書)を選択
- P18. ⑫「次へ」をクリック
- P19. ⑬証明書パスフレーズを入力
- P20. ⑭証明書ストア:個人を選択して、「次へ」ボタンをクリック

目次

- P21. ⑮「完了」ボタンをクリック
- P22. ⑯「OK」ボタンをクリック
- P23. ⑰クライアント証明書が登録されたことを確認
- P24. ⑱「新規契約先登録通知メール」の本文記載の
ログインページのURLをクリック
- P25. ⑲証明書を選択し、「OK」ボタンをクリック
- P26. ⑳ログインIDと初期パスワードを入力
- P27. ㉑初期パスワードを変更
- P28. ㉒「取引を開始する」ボタンをクリック
- P29. ㉓ホーム画面に移る

①事前にご準備いただくもの

りそな支払ワンストップにログインするために、以下の情報が必要になります。

クライアント証明書

- 利用用途
 - ✓ ご利用のパソコンに対して、りそな支払ワンストップにアクセスできるように設定するために使用します
- 入手先
 - ✓ メール件名:「【クライアント証明書発行通知】クライアント証明書を発行しました」のメールに添付されております(※P6)

証明書パスフレーズ

- 利用用途
 - ✓ ご利用のパソコンにクライアント証明書を設定する際のパスワードとして使用します
- 入手先
 - ✓ 申込時にお客様にお控えいただいた情報になります(Web申込時:自動採番された情報 紙の申請書:お客様の記載内容)

ログインIDと初期パスワード

- 利用用途
 - ✓ りそな支払ワンストップの初回のログイン時に使用します(※パスワードはその後、変更設定する必要があります)
- 入手先
 - ✓ メール件名:「【新規契約先登録通知】りそな支払ワンストップが利用可能となりました」のメール本文に記載されております(※P7)

①事前にご準備いただくもの ログインまでの手順

ログインまでの手順は以下の3ステップになります。

ステップ1 (P06)

クライアント証明書を
ご利用のパソコンにダウンロードします

ステップ2 (P08~P23)

パスフレーズを使用して
ご利用のブラウザ(例.Google Chrome)に
クライアント証明書を設定します

ステップ3 (P24~P29)

「新規契約先通知メール」のURLをクリックし
りそな支払ワンストップのログイン画面に
ログインID、初期パスワードを入力します

①事前にご準備いただくもの クライアント証明書が添付されたメール

クライアント証明書が添付されたメールが届いたら、添付ファイルをダウンロードしてください。

クライアント証明書が添付されたメール

【クライアント証明書発行通知】クライアント証明書を発行しました



no-reply@test-1stop-payment.jp

宛先

署名者 署名に問題があります。詳細を表示するには、[署名] ボタンをクリックしてください。

返信 全員に返信 転送

2023/11/01 (水) 8:59

ResonaOne-stopPayment-ko.kurosawa-20231101085917418.pfx
.pfx ファイル

添付ファイル(クライアント証明書)
をダウンロードしてください

標

いつも「リそな支払ワンストップ」をご利用いただきましてありがとうございます。
以下の内容を、お客さまにご案内いたします。

当システムへアクセスする際に必要となるクライアント証明書を発行しました。
メールに添付されたファイルをご利用のブラウザへインポートしてください。
インポート時に必要となるパスフレーズについては、発行操作を行った管理者にご確認ください。
クライアント証明書のインポート方法はご利用ガイドをご参照ください。

通知内容のご確認についてはこちら

<https://www.1stop-payment.resonabank.co.jp/information/>

■ログインページ <https://www.1stop-payment.resonabank.co.jp/login/>

※本メールは送信専用アドレスからお送りしています。

ご返信頂いても回答はいたしかねますので、予めご了承ください。

お問い合わせにつきましては、下記のお問い合わせ先までご連絡
をお願いいたします。

①事前にご準備いただくもの ログインIDと初期パスワードが記載されたメール

「新規契約先登録通知メール」が届いたら、本文に記載のログインIDと初期パスワードを確認してください。

ログインIDと初期パスワードが記載されたメール

【新規契約先登録通知】りそな支払ワンストップが利用可能となりました



no-reply@test-1stop-payment.jp
宛先

署名者 署名に問題があります。詳細を表示するには、[署名] ボタンをクリックしてください。

返信 全員に返信 転送 ...

2023/11/01 (水) 8:59

様

いつも「りそな支払ワンストップ」をご利用いただきましてありがとうございます。
以下の内容を、お客さまにご案内いたします。

ユーザー情報の登録が完了しました。
別メールで送付しているクライアント証明書をインストールの上、下記のログインIDとパスワードを利用してログインしてください。

ログインID : example@co.jp
パスワード : ●●●●●●●●

ログインIDと初期パスワードをご確認ください

初期設定の方法 : https://www.resonabank.co.jp/hojin/service/eb/onestop_payment/user/guide.html

通知内容のご確認についてはこちら
<https://www.1stop-payment.resonabank.co.jp/information/>

■ログインページ <https://www.1stop-payment.resonabank.co.jp/login/>

※本メールは送信専用アドレスからお送りしています。
ご返信頂いても回答はいたしかねますので、予めご了承ください。
お問い合わせにつきましては、下記のお問い合わせ先までご連絡
をお願いいたします。

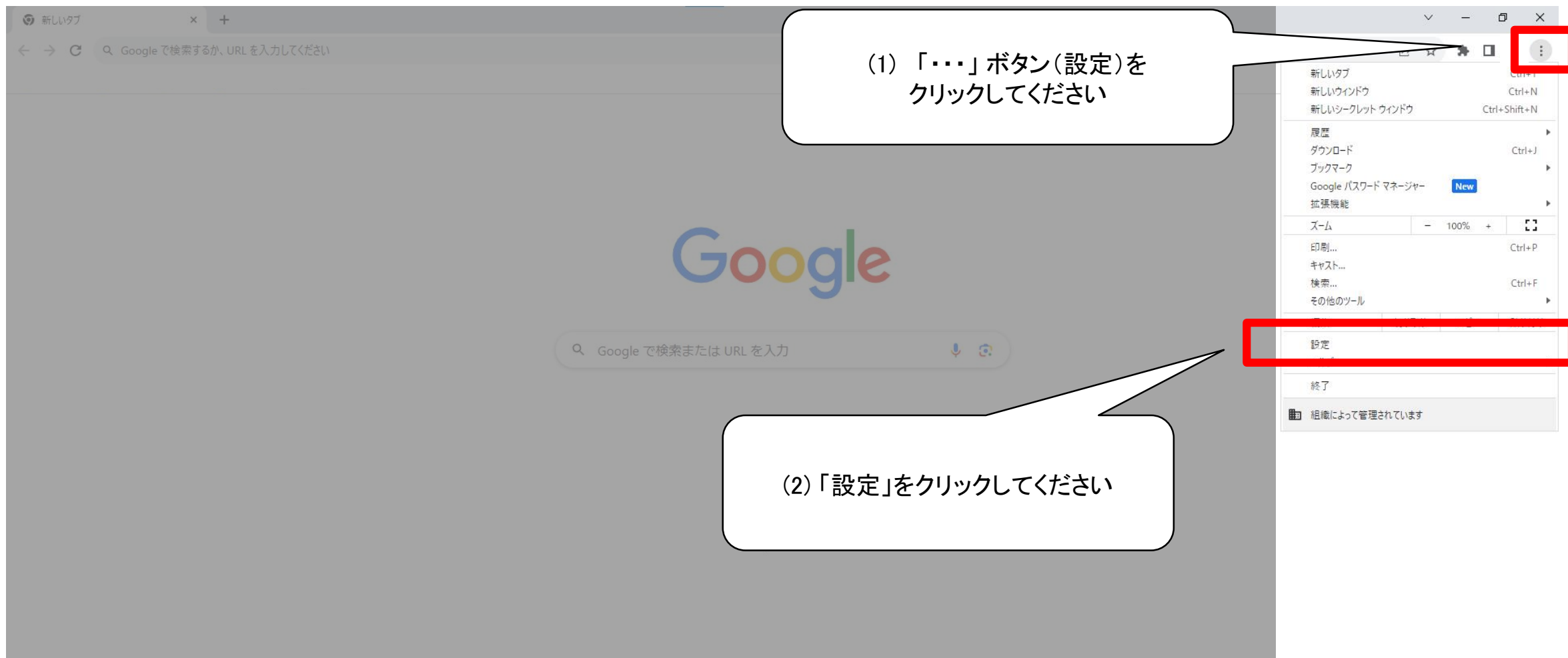
②ブラウザ(Google Chrome)を開く

ブラウザ(Google Chrome)を開きます。



③ブラウザ(Google Chrome)の「設定」をクリック

ブラウザ(Google Chrome)の「設定」をクリックします。



The image shows a screenshot of the Google Chrome browser interface. The main content area displays the Google logo and a search bar. On the right side, the browser's menu is open, showing various options. Two red boxes highlight the 'More' button (three dots) in the top right corner and the 'Settings' option in the menu. Two callout boxes provide instructions: one pointing to the 'More' button and another pointing to the 'Settings' option.

(1) 「…」ボタン(設定)をクリックしてください

(2) 「設定」をクリックしてください

④「プライバシーとセキュリティ」をクリック

「プライバシーとセキュリティ」をクリックします。

The image shows the Chrome Settings page in Japanese. The left sidebar contains various settings categories, with 'プライバシーとセキュリティ' (Privacy and Security) highlighted with a red box. A callout box points to this item with the text: 「プライバシーとセキュリティ」をクリックしてください (Click on 'Privacy and Security'). The main content area shows the 'Google の設定' (Google Settings) section, which includes options for syncing and managing Google services.

設定

Chrome | chrome://settings

設定項目を検索

お使いのブラウザは組織によって管理されています

Google の設定

Chrome で Google の最先端技術を活用
同期してカスタマイズした Chrome をどのデバイスでも使用できます

同期を有効にする...

同期と Google サービス

Google アカウントの管理

Chrome プロファイルをカスタマイズ

ブックマークと設定のインポート

設定のリセット

拡張機能

Chrome について

「プライバシーとセキュリティ」をクリックしてください

⑤「セキュリティ」をクリック

「セキュリティ」をクリックします。

The image shows the Chrome settings page for privacy and security. The left sidebar contains various settings categories, with 'Privacy and Security' selected. The main content area shows a search bar, a notification about organizational management, a security check section, and a list of privacy and security options. The 'Security' option is highlighted with a red box. A callout bubble points to this option with the text: 「セキュリティ」をクリックしてください

設定 - プライバシーとセキュリティ × +

Chrome | chrome://settings/privacy

設定

Google の設定

自動入力とパスワード

プライバシーとセキュリティ

パフォーマンス

デザイン

検索エンジン

既定のブラウザ

起動時

言語

ダウンロード

ユーザー補助機能

システム

設定のリセット

拡張機能

Chrome について

設定項目を検索

お使いのブラウザは組織によって管理されています

安全チェック

Chrome でデータ侵害や不正な拡張機能などの脅威から保護されているか確認します [今すぐ確認](#)

プライバシーとセキュリティ

- 閲覧履歴データの削除
閲覧履歴、Cookie、キャッシュなどを削除します
- サードパーティ Cookie
シークレットモードでサードパーティの Cookie がブロックされています
- 広告プライバシー
ウェブサイトが広告表示に使用する情報をカスタマイズします
- セキュリティ**
セーフブラウジング（危険なサイトからの保護機能）などのセキュリティ設定
- サイトの設定
サイトが使用、表示できる情報（位置情報、カメラ、ポップアップなど）を制御します

⑥「証明書」をクリック

「証明書の管理」をクリックします。

The screenshot shows the Chrome Settings page for Security. The left sidebar lists various settings categories, with 'Privacy and Security' selected. The main content area displays several security-related options, including 'Data breach warnings' (turned on) and 'Secure DNS' (turned off). At the bottom, the 'Certificate Management' option is highlighted with a red box. A callout box with a speech bubble points to this option, containing the text: 「証明書の管理」をクリックしてください

設定 - セキュリティ

Chrome | chrome://settings/security

設定

設定項目を検索

Google の設定

自動入力とパスワード

プライバシーとセキュリティ

パフォーマンス

デザイン

検索エンジン

既定のブラウザ

起動時

言語

ダウンロード

ユーザー補助機能

システム

設定のリセット

拡張機能

Chrome について

Chrome に保存されている安全でないサイトのリストと URL を照合します。サイトがパスワードを不正に取得しようとしている場合や、ユーザーが安全でないファイルをダウンロードしようとした場合は、URL とページ コンテンツの一部をセーフ ブラウジングに送信することがあります。

すべてのユーザーのウェブ上のセキュリティ強化に協力する
新たな脅威の発見と、すべてのウェブユーザーの保護に役立てるため、アクセスした一部のページの URL、限定的なシステム情報、一部のページ コンテンツを Google に送信します。

データ侵害によりパスワードが漏洩した場合に警告する
Chrome では、定期的にパスワードをオンライン上の公開リストと照合し、確認しています。その際、パスワードとユーザー名は Google を含め誰も読み取ることができないよう暗号化されます。

保護なし (推奨されません)
危険なウェブサイト、ダウンロード、拡張機能から保護されていません。セーフ ブラウジングによる保護は、Gmail や Google 検索など他の Google サービスで利用可能な場合は、引き続き有効です。

詳細設定

常に安全な接続を使用する
可能な限り HTTPS を使用し、HTTPS をサポートしていないサイトは読み込む前に警告を表示します

セキュア DNS を使用する
この設定は管理対象のブラウザでは無効です

セキュリティ キーの管理
セキュリティ キーをリセットして PIN を作成します

証明書の管理
HTTPS / SSL の証明書と設定を管理します

Chrome で管理されている証明書
Chrome でのルート証明書の管理方法に関する情報

⑦「インポート」をクリック

「インポート」をクリックします。

証明書

目的(N): <すべて>

個人 ほかの人 中間証明機関 信頼されたルート証明機関 信頼された発行元 信頼されない発行元

発行先	発行者	有効期限	フレンドリ名
-----	-----	------	--------

インポート(I)... エクスポート(E)... 削除(D) 詳細設定(A)

証明書の目的
クライアント認証 表示(V)

閉じる(C)

「インポート」をクリックしてください

設定項目を検索

Chrome に保存されている安全でないサイトのリストと URL を照合します。サイトがパスワードを不正に取得しようとしている場合や、ユーザーが安全でないファイルをダウンロードしようとした場合は、URL とページ コンテンツの一部をセーフ ブラウジングに送信することがあります。

すべてのユーザーのウェブ上のセキュリティ強化に協力する
新たな脅威の発見と、すべてのウェブユーザーの保護に役立てるため、アクセスした一部のページの URL、限定的なシステム情報、一部のページ コンテンツを Google に送信します。

データ侵害によりパスワードが漏洩した場合に警告する
Chrome では、定期的にパスワードをオンライン上の公開リストと照合し、確認しています。その際、パスワードとユーザー名は Google を含め誰も見取ることができないよう暗号化されます。

保護なし (推奨されません)
危険なウェブサイトを、ダウンロード、拡張機能から保護されていません。セーフ ブラウジングによる保護は、Gmail や Google 検索など他の Google サービスで利用可能な場合は、引き続き有効です。

詳細設定

常に安全な接続を使用する
可能な限り HTTPS を使用し、HTTPS をサポートしていないサイトは読み込む前に警告を表示します

セキュア DNS を使用する
この設定は管理対象のブラウザでは無効です

セキュリティ キーの管理
セキュリティ キーをリセットして PIN を作成します

証明書の管理
HTTPS / SSL の証明書と設定を管理します

Chrome で管理されている証明書
Chrome でのルート証明書の管理方法に関する情報

⑧「次へ」をクリック

「次へ」をクリックします。

← 証明書のインポートウィザード

証明書のインポートウィザードの開始

このウィザードでは、証明書、証明書信頼リスト、および証明書失効リストをディスクから証明書ストアにコピーします。

証明機関によって発行された証明書は、ユーザー ID を確認し、データを保護したり、またはセキュリティで保護されたネットワーク接続を提供するための情報を含んでいます。証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。

続行するには、[次へ] をクリックしてください。

次へ(N) キャンセル

「次へ」をクリックしてください

設定項目を検索

Chrome に保存されている安全でないサイトのリストと URL を照合します。サイトがパスワードを不正に取得しようとしている場合や、ユーザーが安全でないファイルをダウンロードしようとした場合は、URL とページコンテンツの一部をセーフブラウジングに送信することがあります。

すべてのユーザーのウェブ上のセキュリティ強化に協力する
新たな脅威の発見と、すべてのウェブユーザーの保護に役立てるため、アクセスした一部のページの URL、限定的なシステム情報、一部のページコンテンツを Google に送信します。

データ侵害によりパスワードが漏洩した場合に警告する
Chrome では、定期的にパスワードをオンライン上の公開リストと照合し、確認しています。その際、パスワードとユーザー名は Google を含め誰も読み取ることができないよう暗号化されます。

保護なし (推奨されません)
 危険なウェブサイト、ダウンロード、拡張機能から保護されていません。セーフブラウジングによる保護は、Gmail や Google 検索など他の Google サービスで利用可能な場合は、引き続き有効です。

詳細設定

常に安全な接続を使用する
可能な限り HTTPS を使用し、HTTPS をサポートしていないサイトは読み込む前に警告を表示します

セキュア DNS を使用する
この設定は管理対象のブラウザでは無効です

セキュリティ キーの管理
セキュリティ キーをリセットして PIN を作成します

証明書の管理
HTTPS / SSL の証明書と設定を管理します

Chrome で管理されている証明書
Chrome でのルート証明書の管理方法に関する情報

⑨「参照」をクリック

「参照」をクリックします。

The image shows two overlapping windows from a Chrome browser. The foreground window is the 'Import Certificates' wizard, titled '証明書のインポートウィザード'. It has a search bar at the top with the text '設定項目を検索'. Below the search bar, there is a list of certificates with columns for 'ファイル名(F):', '注意', and '詳細設定'. The '参照(R)...' button next to the first certificate is highlighted with a red box. A callout bubble points to this button with the text '「参照」をクリックしてください'. At the bottom of the wizard, there are '次へ(N)' and 'キャンセル' buttons. The background window is the 'Certificates' settings page, showing various security options with toggle switches and expandable sections.

証明書のインポートウィザード

インポートする証明書ファイル

インポートするファイルを指定してください。

ファイル名(F):

参照(R)...

注意: 次の形式を使うと 1 つのファイルに複数の証明書を保管できます:

- Personal Information Exchange- PKCS #12 (.PFX,.P12)
- Cryptographic Message Syntax Standard- PKCS #7 証明書 (.P7B)
- Microsoft シリアル化された証明書ストア (.SST)

「参照」をクリックしてください

次へ(N) キャンセル

設定項目を検索

Chrome に保存されている安全でないサイトのリストと URL を照合します。サイトがパスワードを不正に取得しようとしている場合や、ユーザーが安全でないファイルをダウンロードしようとした場合は、URL とページ コンテンツの一部をセーフ ブラウジングに送信することがあります。

すべてのユーザーのウェブ上のセキュリティ強化に協力する
新たな脅威の発見と、すべてのウェブユーザーの保護に役立てるため、アクセスした一部のページの URL、限定的なシステム情報、一部のページ コンテンツを Google に送信します。

データ侵害によりパスワードが漏洩した場合に警告する
Chrome では、定期的にパスワードをオンライン上の公開リストと照合し、確認しています。その際、パスワードとユーザー名は Google を含め誰も読み取ることができないよう暗号化されます。

保護なし (推奨されません)
 危険なウェブサイト、ダウンロード、拡張機能から保護されていません。セーフ ブラウジングによる保護は、Gmail や Google 検索など他の Google サービスで利用可能な場合は、引き続き有効です。

詳細設定

常に安全な接続を使用する
可能な限り HTTPS を使用し、HTTPS をサポートしていないサイトは読み込む前に警告を表示します

セキュア DNS を使用する
この設定は管理対象のブラウザでは無効です

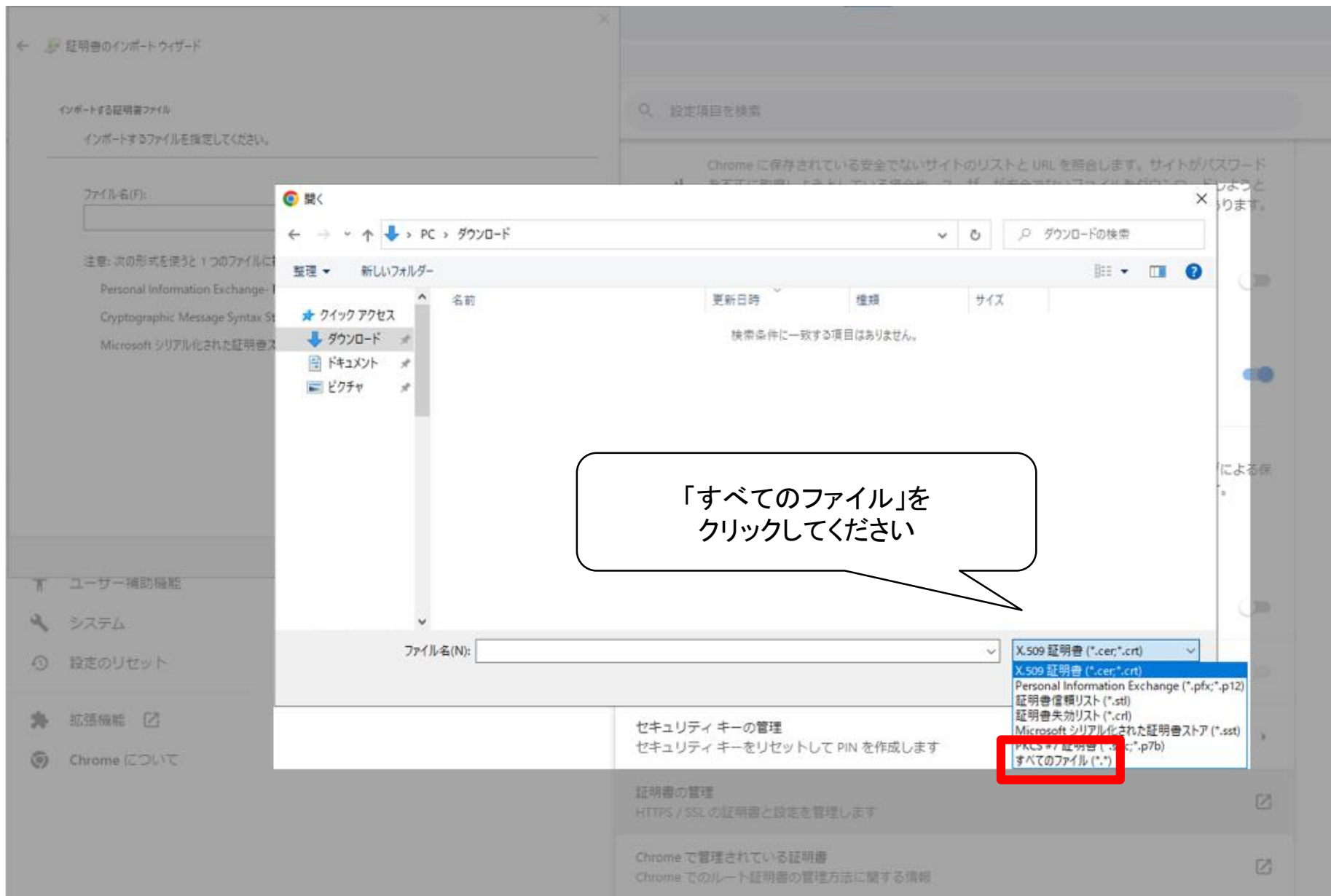
セキュリティ キーの管理
セキュリティ キーをリセットして PIN を作成します

証明書の管理
HTTPS / SSL の証明書と設定を管理します

Chrome で管理されている証明書
Chrome でのルート証明書の管理方法に関する情報

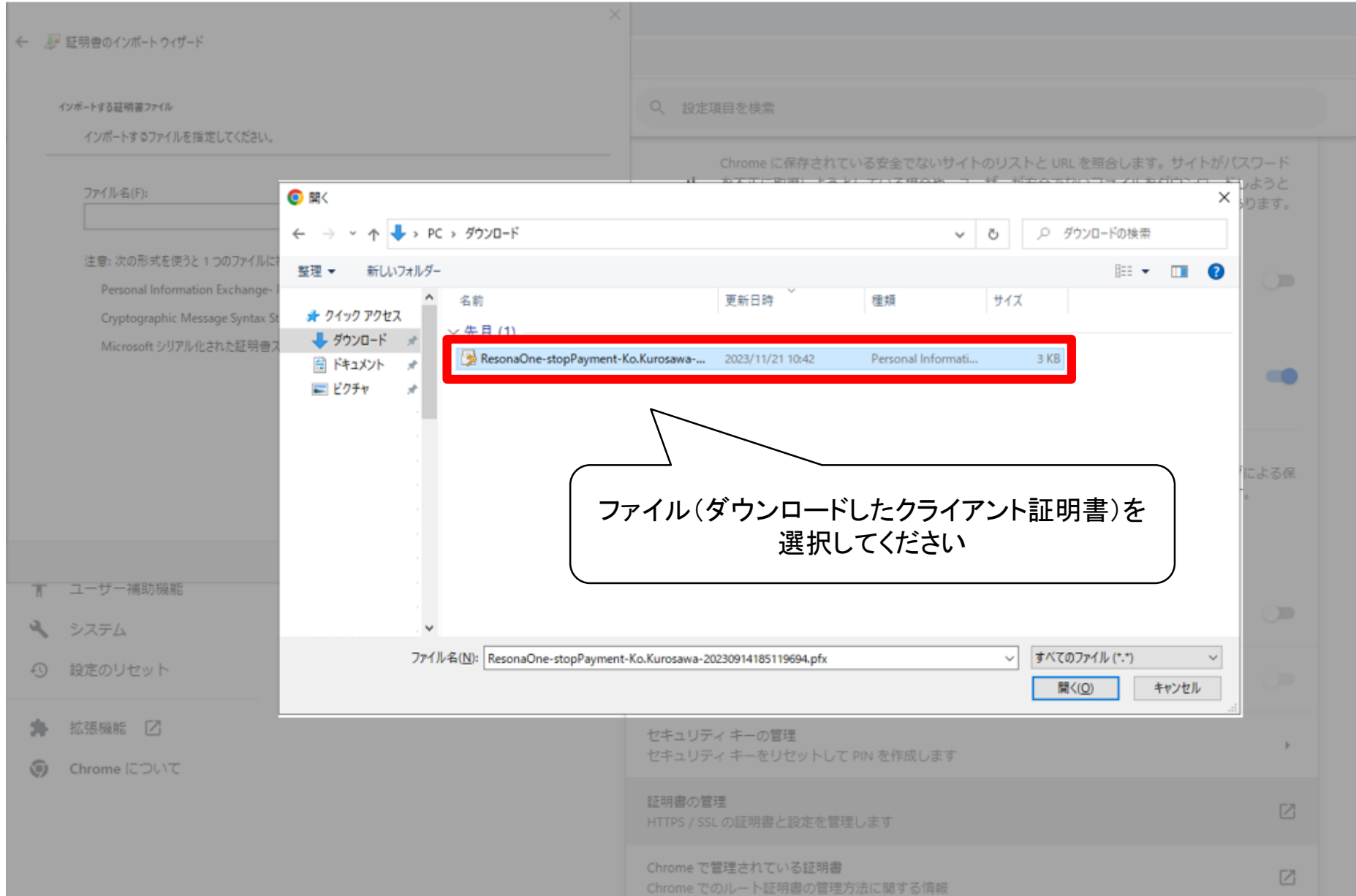
⑩「すべてのファイル」を選択

エクスプローラーが開きます。右下のファイルの種類が記載されたバーをクリックし、「すべてのファイル」を選択します。



⑪ファイル(ダウンロードしたクライアント証明書)を選択

ダウンロードしたクライアント証明書のファイルが表示されるので、選択します。



⑫「次へ」をクリック

クライアント証明書のファイル選択されていることを確認したら、「次へ」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'Import Certificates' wizard in Chrome. The 'File name (F):' field is highlighted with a red box and contains the text 'C:\Users¥4199479¥Downloads¥ResonaOne-stopPayment-ko.kurosawa-'. A callout bubble points to this field with the text '(1) ファイルが選択されていることを確認してください'. At the bottom of the wizard, the 'Next (N)' button is highlighted with a red box, and another callout bubble points to it with the text '(2) 「次へ」ボタンをクリックしてください'. The background shows the Chrome settings page with various security options.

証明書のインポート ウィザード

インポートする証明書ファイル

インポートするファイルを指定してください。

ファイル名 (F):
C:\Users¥4199479¥Downloads¥ResonaOne-stopPayment-ko.kurosawa- 参照 (R)...

注意: 次の形式を使うと 1 つのファイルに複数の証明書を保管できます:

- Personal Information Exchange- PKCS #12 (.PFX,.P12)
- Cryptographic Message Syntax Standard- PKCS #7 証明書 (.P7B)
- Microsoft シリアル化された証明書ストア (.SST)

次へ (N) キャンセル

ユーザー補助機能

システム

設定のリセット

拡張機能

Chrome について

Chrome に保存されている安全でないサイトのリストと URL を照合します。サイトがパスワードを不正に取得しようとしている場合や、ユーザーが安全でないファイルをダウンロードしようとした場合は、URL とページ コンテンツの一部をセーフブラウジングに送信することがあります。

すべてのユーザーのウェブ上のセキュリティ強化に協力する
新たな脅威の発見と、すべてのウェブユーザーの保護に役立てるため、アクセスした一部のページの URL、限定的なシステム情報、一部のページ コンテンツを Google に送信します。

データ侵害によりパスワードが漏洩した場合に警告する

詳細設定

常に安全な接続を使用する
可能な限り HTTPS を使用し、HTTPS をサポートしていないサイトは読み込む前に警告を表示します

セキュア DNS を使用する
この設定は管理対象のブラウザでは無効です

セキュリティ キーの管理
セキュリティ キーをリセットして PIN を作成します

証明書の管理
HTTPS / SSL の証明書と設定を管理します

Chrome で管理されている証明書
Chrome でのルート証明書の管理方法に関する情報

⑬証明書パスフレーズを入力

証明書パスフレーズを入力して、「次へ」ボタンをクリックします。

証明書インポートウィザード

秘密キーの保護
セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されています。

秘密キーのパスワードを入力してください。

パスワード(P):

パスワードの表示(O)

インポートオプション(I):

- 秘密キーの保護を強力にする(E)
このオプションを有効にすると、秘密キーがアプリケーションで使われるたびに確認を求められます。
- このキーをエクスポート可能にする(M)
キーのバックアップやトランスポートを可能にします。
- 仮想化ベースのセキュリティを使用して秘密キーを保護する(エクスポート不可)(P)
- すべての拡張プロパティを含める(A)

次へ(N) キャンセル

ユーザー補助機能

- システム
- 設定のリセット
- 拡張機能
- Chrome について

詳細設定

- 常に安全な接続を使用する
可能な限り HTTPS を使用し、HTTPS をサポートしていないサイトは読み込む前に警告を表示します
- セキュア DNS を使用する
この設定は管理対象のブラウザでは無効です
- セキュリティ キーの管理
セキュリティ キーをリセットして PIN を作成します
- 証明書の管理
HTTPS / SSL の証明書と設定を管理します
- Chrome で管理されている証明書
Chrome でのルート証明書の管理方法に関する情報

(1) 証明書パスフレーズを入力してください

(2) 「次へ」ボタンをクリックしてください

⑭証明書ストア:個人を選択して、「次へ」ボタンをクリック

証明書ストア:個人を選択して、「次へ」ボタンをクリックします。

証明書ストア

証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。

Windows に証明書ストアを自動的に選択させるか、証明書の場所を指定することができます。

証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)

証明書をすべて次のストアに配置する(P)

証明書ストア:
個人

参照(R)...

次へ(N) キャンセル

(1) 「証明書をすべて次のストアに配置する(P)」が
選択されており、証明書ストア:個人が表示されている
ことを確認してください

(2) 「次へ」ボタンを
クリックしてください

⑮「完了」ボタンをクリック

「完了」ボタンをクリックします。

← 証明書のインポートウィザード

証明書のインポートウィザードの完了

[完了]をクリックすると、証明書がインポートされます。

次の設定が指定されました:

ユーザーが選択した証明書ストア	個人
内容	PFX
ファイル名	C:\Users¥4199479¥Downloads¥ResonaOne-stopPayment-ko.kurc

「完了」ボタンをクリックしてください

完了(F) キャンセル

ユーザー補助機能

システム

設定のリセット

拡張機能

Chrome について

設定項目を検索

Chrome に保存されている安全でないサイトのリストと URL を照合します。サイトがパスワードを不正に取得しようとしている場合や、ユーザーが安全でないファイルをダウンロードしようとした場合は、URL とページ コンテンツの一部をセーフ ブラウジングに送信することがあります。

すべてのユーザーのウェブ上のセキュリティ強化に協力する
新たな脅威の発見と、すべてのウェブユーザーの保護に役立てるため、アクセスした一部のページの URL、限定的なシステム情報、一部のページ コンテンツを Google に送信します。

データ侵害によりパスワードが漏洩した場合に警告する
リストと照合し、確認しています。
取ることができないよう暗号化さ

詳細設定

常に安全な接続を使用する
可能な限り HTTPS を使用し、HTTPS をサポートしていないサイトは読み込む前に警告を表示します

セキュア DNS を使用する
この設定は管理対象のブラウザでは無効です

セキュリティ キーの管理
セキュリティ キーをリセットして PIN を作成します

証明書の管理
HTTPS / SSL の証明書と設定を管理します

Chrome で管理されている証明書
Chrome でのルート証明書の管理方法に関する情報

⑩「OK」ボタンをクリック

「OK」ボタンをクリックします。

The image shows two overlapping windows from a Chrome browser. The background window is the 'Certificates' settings page, and the foreground window is a confirmation dialog.

Background Window: 証明書 (Certificates)

- 目的(N): <すべて>
- 個人 | ほかの人 | 中間証明機関 | 信頼されたルート証明機関 | 信頼された発行元 | 信頼されない発行元
- Table with columns: 発行先, 発行者, 有効期限, フレンドリ名
- Buttons: インポート(I)..., エクスポート(E)..., 削除(D), 詳細設定(A)
- 証明書目的: クライアント認証 | 表示(V)
- 閉じる(C)
- タウロード
- ユーザー補助機能
- システム
- 設定のリセット
- 拡張機能
- Chrome について

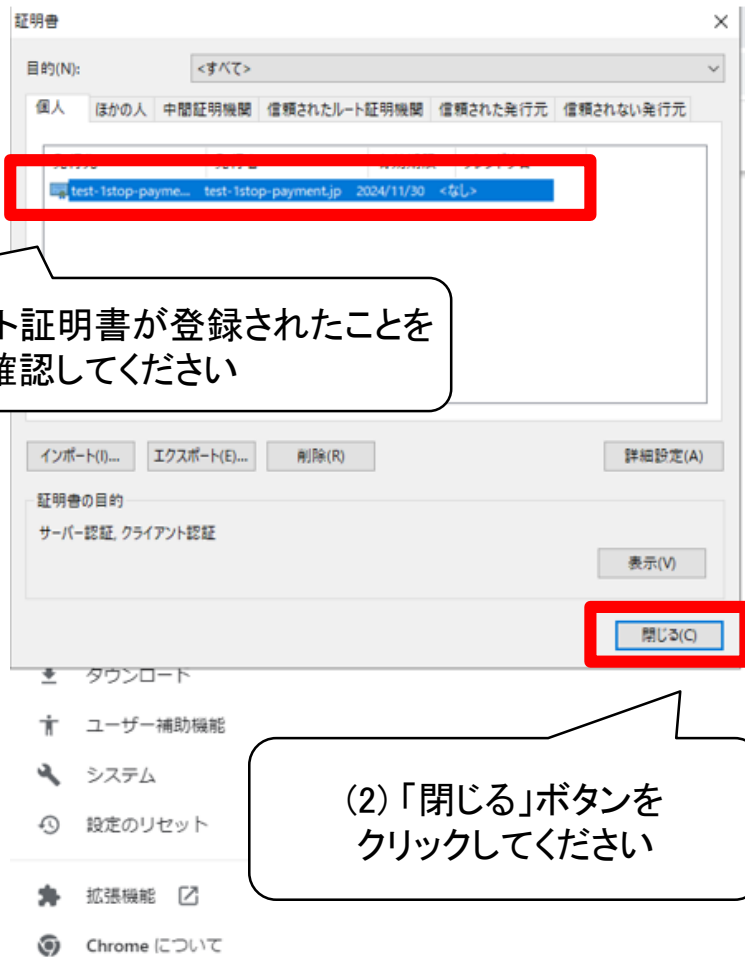
Foreground Window: Confirmation Dialog

- Message: 正しくインポートされました。
- Buttons: OK (highlighted with a red box), Cancel (X)

Callout Box: 「OK」ボタンをクリックしてください

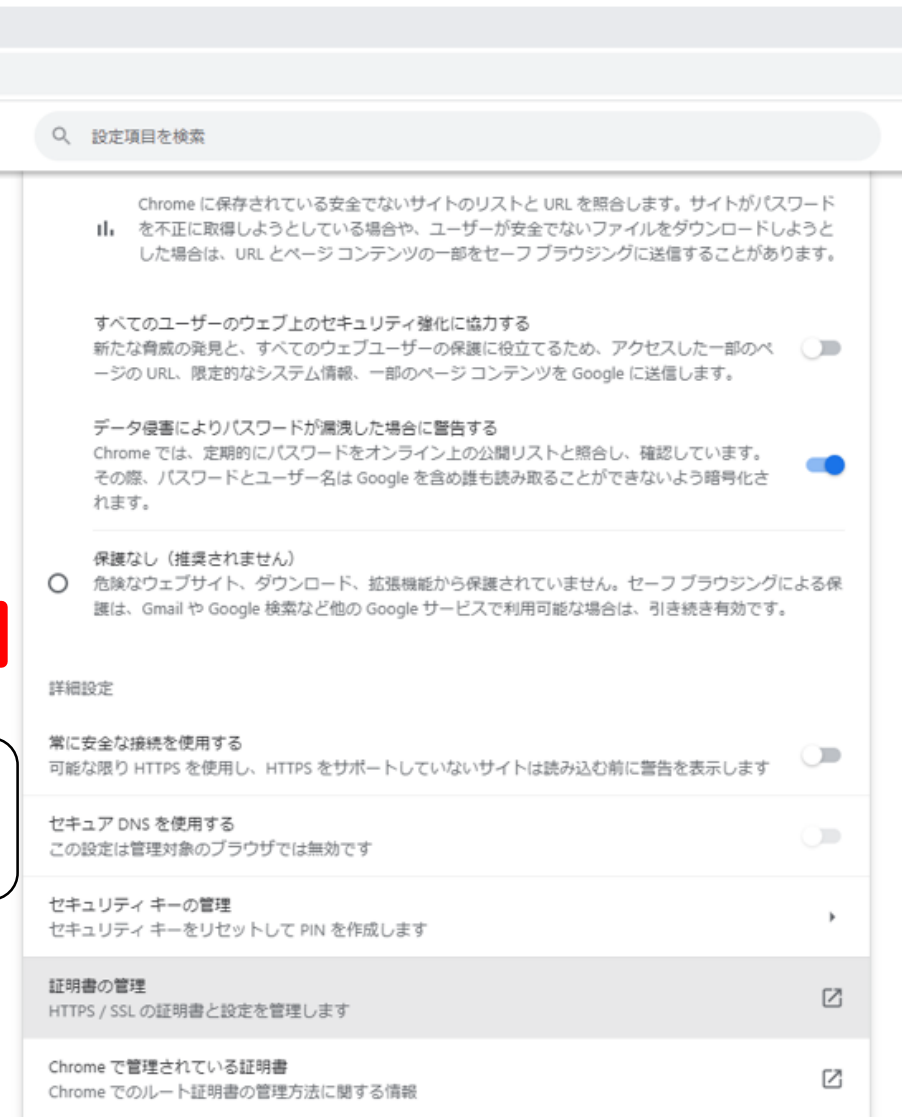
⑰クライアント証明書が登録されたことを確認

証明書に選択したクライアント証明書が表示されれば完了です。「閉じる」ボタンをクリックします。



(1) クライアント証明書が登録されたことを確認してください

(2) 「閉じる」ボタンをクリックしてください




⑱「新規契約先登録通知メール」の本文記載のログインページのURLをクリック

「新規契約先登録通知メール」を確認し、ログインページのURLをクリックします。

新規契約先登録通知メール(ログインIDと初期パスワードが記載されたメール)

【新規契約先登録通知】りそな支払ワンストップが利用可能となりました

 no-reply@test-1stop-payment.jp
宛先

署名者 署名に問題があります。詳細を表示するには、[署名] ボタンをクリックしてください。

2023/11/01 (水) 8:59

様

いつも「りそな支払ワンストップ」をご利用いただきましてありがとうございます。
以下の内容を、お客さまにご案内いたします。

ユーザー情報の登録が完了しました。
別メールで送付しているクライアント証明書をインストールの上、下記のログイン ID とパスワードを利用してログインしてください。

ログイン ID : example@co.jp
パスワード : ●●●●●●●●

初期設定の方法 : https://www.resonabank.co.jp/hojin/service/eb/onestop_payment/user/guide.html

通知内容のご確認についてはこちら
<https://www.1stop-payment.resonabank.co.jp/information/>

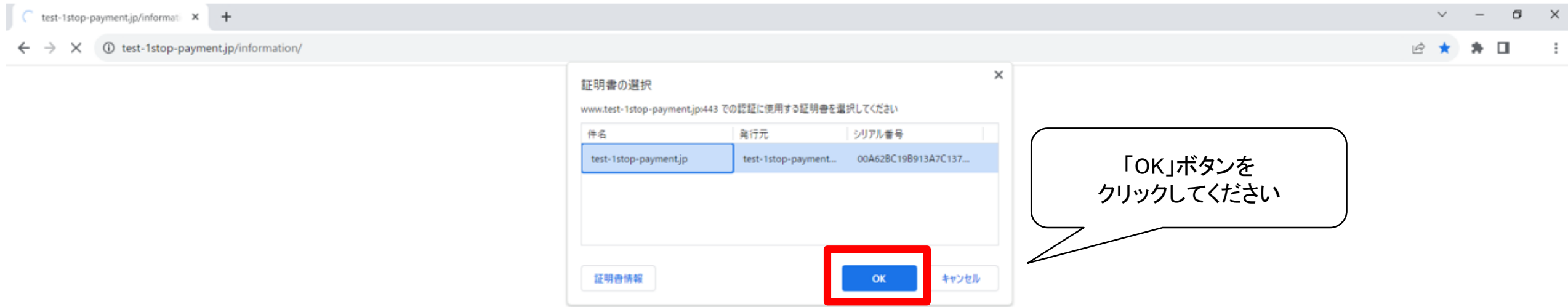
■ ログインページ <https://www.1stop-payment.resonabank.co.jp/login/>

※本メールは送信専用アドレスからお送りしています。
ご返信頂いても回答はいたしかねますので、予めご了承ください。
お問い合わせにつきましては、下記のお問い合わせ先までご連絡
をお願いいたします。

ログインページのURLを
クリックしてください

⑱ 証明書を選択し、「OK」ボタンをクリック

先ほど設定した証明書の選択画面が表示されます。「OK」ボタンをクリックします。



⑳ ログインIDと初期パスワードを入力

ログイン画面に移ります。メールに記載されたログインIDと初期パスワードを入力して、「ログイン」ボタンをクリックします。

ログイン

ログインID

パスワード

ログイン

(1) ログインIDと初期パスワードを入力してください

(2) 入力後、「ログイン」ボタンをクリックしてください

②初期パスワードを変更

ログイン後、パスワードの変更画面が表示されます。新しいパスワードを入力して、「変更する」ボタンをクリックします。

Resona One-stop Payment
RESONA リソナ

パスワード変更 閉じる X

パスワードが初期状態のため、パスワード変更が必須となっております。
パスワードは以下に従って設定してください。

- 文字数は、8文字以上128文字以下です。
- 使用可能な文字は、「半角英字(a-zA-Z)」、「半角数字(0-9)」、「記号(!"#\$%&'()*+,-./:;<=>?@[^_`{|}~)」の3つの文字種です。
- 以上の3つの文字種から2種類以上使用してください。
- スペースは使用できません。

新しいパスワード
*必須

新しいパスワード (再入力)
*必須

変更する

困ったときは

(1) 初期パスワードとは別の新しいパスワードを入力してください

(2) 入力後、「変更」ボタンをクリックしてください

②「取引を開始する」ボタンをクリック

パスワードの変更が完了しました。「取引を開始する」ボタンをクリックします。

RESONA Resona One-stop Payment
リそな支払ワンストップ

困ったときは

処理結果

✓

パスワードの変更が完了しました。

取引を開始する

「取引を開始する」ボタンをクリックしてください

②③ホーム画面に移る

ホーム画面に移ります。これで初回ログインの操作は完了です。



Resona One-stop Payment
リソナ支払ワンストップ

ログアウト 困ったときは

家 書類登録 請求・支払管理 書類検索 各種ファイル作成 設定/利用者情報

インフォメーション検索

キーワード

受信日  ~ 

未読のみ表示 表示件数

この条件で検索